平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名　株式会社アルファ　　上場取引所　東
コード番号　3434　URL　http://www.kk-alpha.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 木之瀬　茂
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員　(氏名) 大谷　邦昭　TEL 045-787-8401
四半期報告書提出予定日　平成23年11月9日　配当支払開始予定日　平成23年12月16日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	22,075	△4.7	561	△43.8	377	△53.8	207	△64.0
23年3月期第2四半期	23,174	35.7	998	142.0	818	157.8	574	199.1

(注) 包括利益　24年3月期第2四半期　△29百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　123百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	21.67	―
23年3月期第2四半期	60.14	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	36,421	17,447	46.1	1,756.15
23年3月期	36,569	17,707	46.5	1,779.40

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　16,775百万円　23年3月期　16,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	15.00	―	18.00	33.00
24年3月期	―	13.00			
24年3月期(予想)			―	17.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	0.3	1,900	△22.8	1,800	△7.2	1,300	△14.4	136.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、【添付資料】3ページ「2．サマリー情報（その他）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	10,200,000 株	23年3月期	10,200,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	647,279 株	23年3月期	647,279 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	9,552,778 株	23年3月期2Q	9,552,778 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信に関しましては、四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（７）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間の世界経済は、アジアをはじめとする新興国経済については堅調な成長を維持しました。一方、米国経済の回復は鈍く、欧州経済は債務問題が深刻化し景気が減速してきました。日本経済は、３月に発生した東日本大震災の影響による悪化から持ち直しの傾向が見られたものの、急激な円高の進行による企業収益悪化の懸念もあり、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要取引先となります自動車業界については、米国での販売台数が回復基調となるものの日本では販売台数が減少しました。セキュリティ機器業界は、日本国内で一部に復興需要があるものの、依然として厳しい状況にあります。

この結果、当第２四半期連結累計期間の売上高については、前年同四半期比4.7%減の220億75百万円となりました。利益面については、減収影響により、営業利益は５億61百万円（前年同四半期比43.8%減少）、経常利益は３億77百万円（同53.8%減少）、四半期純利益は２億７百万円（同64.0%減少）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

自動車部品事業（日本）

自動車部品事業（日本）におきましては、主要得意先の自動車生産台数が減少したことにより、売上高は116億57百万円（前年同四半期比9.1%減少）になったものの、原価改善により営業利益は４億13百万円（同37.9%増加）となりました。

自動車部品事業（北米）

自動車部品事業（北米）におきましては、主要得意先の自動車生産台数は増加したものの、円高影響があり、また生産移管による一時費用が生じたこと等により、売上高は40億52百万円（同3.8%減少）、営業損失は２億77百万円（前年同四半期は営業損失２億８百万円）となりました。

自動車部品事業（アジア）

自動車部品事業（アジア）におきましては、中国、タイにおける主要得意先の自動車生産台数が増加したことにより増収となりましたが、中国における直接材料費、直接労務費の上昇、タイにおける生産安定のための費用が発生したこと等により、売上高は67億90百万円（同2.7%増加）、営業利益は４億17百万円（同42.0%減少）となりました。

セキュリティ機器事業（日本）

セキュリティ機器事業（日本）におきましては、住設機器製品の売り上げは増加したものの、新規ロッカー受注及び入替え需要の減少により、売上高は23億84百万円（同4.3%減少）、営業利益は１百万円（同99.1%減少）となりました。

セキュリティ機器事業（海外）

セキュリティ機器事業（海外）におきましては、売上高は84百万円（同26.7%増加）、営業利益は12百万円（同13.8%減少）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産の部）

当第２四半期連結会計期間末における流動資産は204億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ７億91百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が４億61百万円増加しましたが、現金及び預金が12億50百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は159億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ６億44百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が８億83百万円増加しましたが、有形固定資産が１億31百万円、無形固定資産が１億７百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、364億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億47百万円減少いたしました。

（負債の部）

当第２四半期連結会計期間末における流動負債は118億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ９億25百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が15百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が８億67百万円、未払法人税等が49百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は70億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億38百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が５億13百万円、その他が５億42百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、189億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億12百万円増加いたしました。また、有利子負債は、76億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ９億97百万円増加いたしました。

（純資産の部）

当第２四半期連結会計期間末における純資産合計は174億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億60百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が35百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が１億75百万円、為替換算調整勘定が81百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は46.1%（前連結会計年度末は46.5%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により２億23百万円の減少、投資活動により10億47百万円の減少、財務活動により44百万円の増加となりました。また「営業活動によるキャッシュ・フロー」と「投資活動によるキャッシュ・フロー」との差額であるフリー・キャッシュ・フローは12億70百万円の支出となり、前年同四半期の11億78百万円の収入から24億49百万円の減少となりました。

以上の結果、換算差額を含めた当第２四半期連結会計期間末における資金の残高は、前第２四半期連結会計期間末に比べ16億67百万円減少の54億28百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による支出は２億23百万円となり、前年同四半期の18億69百万円の収入に対し20億93百万円の減少となりました。これは、税金等調整前四半期純利益の減少、仕入債務の減少等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による支出は10億47百万円となり、前年同四半期の６億90百万円の支出に対し３億56百万円の支出の増加となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出が増加したこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による収入は44百万円となり、前年同四半期の５億88百万円の収入に対し５億44百万円の収入の減少となりました。これは主として長期借入金による資金調達が減少したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の連結業績予想につきましては、タイ国における大洪水の影響により同国のみならず近隣アジア諸国の自動車生産台数に影響が及びますが、その回復速度を現段階で予想できないため、平成23年８月９日決算発表時の連結業績予想を変更しておりません。なお、一定の合理的な情報に基づき、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示をいたします。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,764	5,513
受取手形及び売掛金	8,086	8,547
商品及び製品	1,505	1,489
仕掛品	890	937
原材料及び貯蔵品	2,978	3,007
その他	1,079	998
貸倒引当金	△31	△12
流動資産合計	21,273	20,481
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,967	3,923
機械装置及び運搬具（純額）	3,551	2,702
土地	1,525	1,518
その他（純額）	2,272	3,040
有形固定資産合計	11,316	11,185
無形固定資産	1,166	1,058
投資その他の資産	2,812	3,695
固定資産合計	15,295	15,939
資産合計	36,569	36,421
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,317	7,449
短期借入金	1,879	1,894
未払法人税等	151	102
賞与引当金	410	391
製品保証引当金	223	219
事業構造改善引当金	126	108
その他	1,697	1,714
流動負債合計	12,806	11,880
固定負債		
長期借入金	3,465	3,978
退職給付引当金	184	167
資産除去債務	67	67
その他	2,338	2,880
固定負債合計	6,055	7,093
負債合計	18,861	18,974

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	12,442	12,477
自己株式	△578	△578
株主資本合計	17,576	17,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	897	721
為替換算調整勘定	△1,475	△1,557
その他の包括利益累計額合計	△578	△835
少数株主持分	709	671
純資産合計	17,707	17,447
負債純資産合計	36,569	36,421

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	23,174	22,075
売上原価	19,791	19,072
売上総利益	3,383	3,002
販売費及び一般管理費	2,384	2,441
営業利益	998	561
営業外収益		
受取利息	8	13
受取配当金	24	48
その他	49	51
営業外収益合計	81	113
営業外費用		
支払利息	76	60
為替差損	165	221
その他	18	14
営業外費用合計	261	296
経常利益	818	377
特別利益		
固定資産売却益	2	3
貸倒引当金戻入額	55	－
その他	7	－
特別利益合計	65	3
特別損失		
固定資産除売却損	4	19
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	76	－
その他	6	0
特別損失合計	87	19
税金等調整前四半期純利益	796	361
法人税、住民税及び事業税	186	168
法人税等調整額	12	△31
法人税等合計	198	137
少数株主損益調整前四半期純利益	597	224
少数株主利益	23	17
四半期純利益	574	207

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	597	224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△176	△175
為替換算調整勘定	△298	△77
その他の包括利益合計	△474	△253
四半期包括利益	123	△29
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	117	△50
少数株主に係る四半期包括利益	5	20

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	796	361
減価償却費	965	984
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△56	△13
受取利息及び受取配当金	△32	△61
支払利息	76	60
固定資産売却損益（△は益）	△0	△2
固定資産除却損	2	18
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	76	－
賞与引当金の増減額（△は減少）	83	△19
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△7	△3
売上債権の増減額（△は増加）	△662	△617
たな卸資産の増減額（△は増加）	△323	△197
仕入債務の増減額（△は減少）	1,120	△641
長期未払金の増減額（△は減少）	△24	△66
その他	42	176
小計	2,056	△22
利息及び配当金の受取額	27	68
利息の支払額	△54	△57
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△160	△211
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,869	△223
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△647	△934
有形固定資産の売却による収入	63	724
無形固定資産の取得による支出	△71	△6
その他	△34	△830
投資活動によるキャッシュ・フロー	△690	△1,047
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300	－
短期借入金の返済による支出	△300	－
長期借入れによる収入	1,920	1,500
長期借入金の返済による支出	△890	△950
自己株式の取得による支出	△0	－
配当金の支払額	△143	△171
その他	△297	△333
財務活動によるキャッシュ・フロー	588	44
現金及び現金同等物に係る換算差額	△128	11
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,638	△1,214
現金及び現金同等物の期首残高	5,456	6,643
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,095	5,428

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成22年４月１日 至平成22年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	自動車部品事業（日本）	自動車部品事業（北米）	自動車部品事業（アジア）	セキュリティ機器事業（日本）	セキュリティ機器事業（海外）	計		
売上高								
外部顧客への売上高	10,459	4,170	6,028	2,470	46	23,174	－	23,174
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,363	43	585	22	21	3,035	△3,035	－
計	12,823	4,213	6,613	2,492	67	26,210	△3,035	23,174
セグメント利益又は損失（△）	299	△208	719	149	14	974	24	998

（注）１.セグメント利益の調整額24百万円は、セグメント間取引消去24百万円であります。

２.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	自動車部品事業（日本）	自動車部品事業（北米）	自動車部品事業（アジア）	セキュリティ機器事業（日本）	セキュリティ機器事業（海外）	計		
売上高								
外部顧客への売上高	9,358	4,025	6,269	2,365	55	22,075	－	22,075
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,299	27	520	18	28	2,895	△2,895	－
計	11,657	4,052	6,790	2,384	84	24,970	△2,895	22,075
セグメント利益又は損失（△）	413	△277	417	1	12	566	△4	561

（注）１.セグメント利益の調整額△４百万円は、セグメント間取引消去△４百万円であります。

２.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

該当事項はありません。